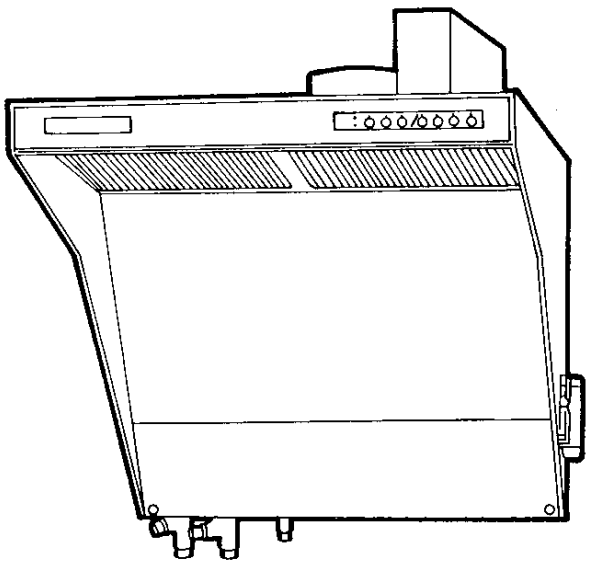
ガス瞬間湯沸器〈レンジフード型給湯器〉

33-808型

型式GW-5RH



取扱説明書（保証書付）

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

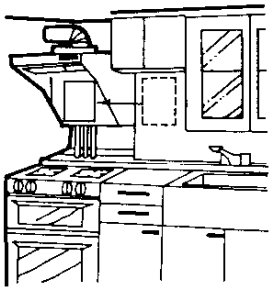
もくじ

特長……1
安全のため必ずお守りください……2
各部のなまえとはたらき……5
準備……6
使用方法……7
使用上のご注意……10
凍結防止について……11
故障かな？……13
日常の点検・手入れ……15
仕様……19
保管とアフターサービス……20

特　長

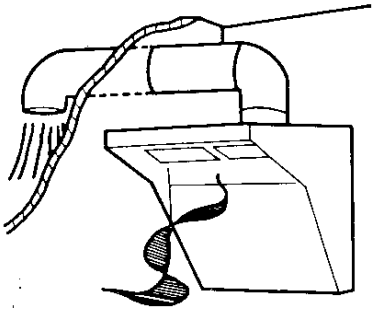
1 台所の空間をすっきり！

レンジフード内に給湯器を組み込んだ省スペースの器具です。



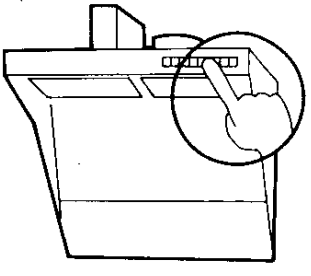
2 確実に排気を屋外に排出

給湯器を使用するとレンジフードファンが連動して「強」回転するので室内に排気ガスを流しません。



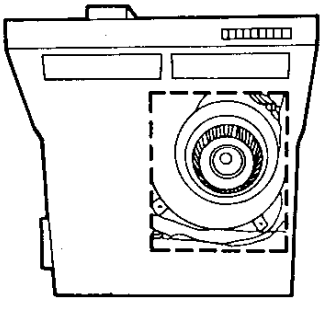
3 給湯能力切替がワンタッチ！

給湯能力が約5.2号と約2.6号のスイッチ切替式です。



4 大風量排気の換気能力！

シロッコファン採用でレンジフードとしても使用できます。



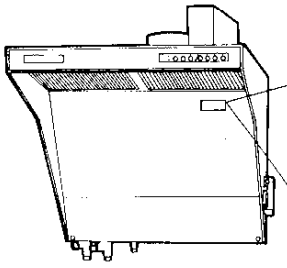
安全のため必ずお守りください

使用ガス・使用電源についてのご注意

■必ず銘板に表示のガスをご使用ください。

ガスの種類		
	LPガス	
	都市ガス（ガスグループ）	4A・4B・4C 5A・5AN・5B・5C 6A・6B・6C・7C 12A・13A

■必ず銘板に表示の電源をご使用ください。



LPガス用銘板

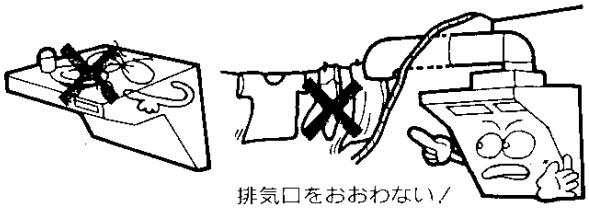
ガス消費量	kg/h
使用電源	AC100V.50/60Hz. W

都市ガス用銘板

ガス区分	13A		
ガス消費量（Kcal/h）			
使用電源	AC100V.50/60Hz. W		

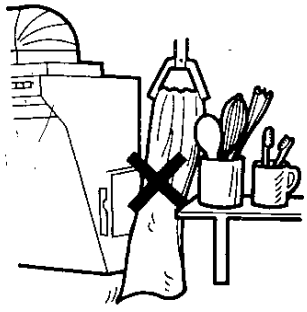
火災予防のために

■器具の上や周囲には燃えやすいものを置かない／



排気口をおおわない／

■給気口の近くに小物を置かない／



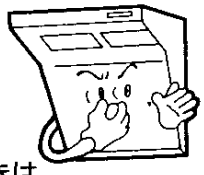
給気口をふさがない／

■お出かけやお休みのときは火を消して／

ガス事故防止のために

■燃焼状態の確認

点火、消火のほか使用中もときどき正常に燃焼していることを燃焼器具本体のランプで確かめてください。



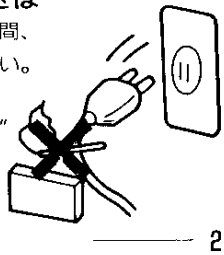
■ガス漏れに気づいたとき

すぐに使用をやめ、給水元栓とガス元栓を閉じ、ガス供給業者に連絡してください。

■万一、ガスが漏れたときは

すべての処置が終わるまでの間、次のことは絶対さけてください。

- 火をつける
- 電気器具のスイッチの"入・切"
- 電源プラグの抜き差し



■使用後は

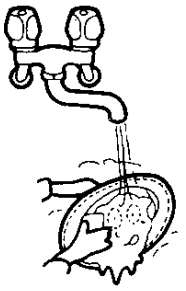
運転スイッチを切ってください。
（☞ P10参照）

■お出かけの時はガス元栓を閉めてください。

使用上の注意

■給湯は

台所の給湯以外には使用しない。

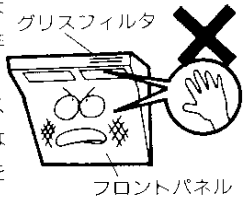


■市販の補助用具は

この器具の附属品・補助用具以外は使用しない。（特に、市販の使いすてフィルタは使用しない。）

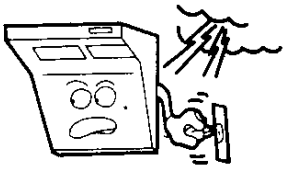
■火傷にご注意

使用中や使用直後はガスコンロからの排気ガスにより、フロントパネルやグリスフィルタが高温になっているので、手を触れたりしない。



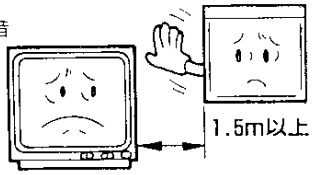
■雷のときは

使用を中止し電源プラグを抜く。



■電波の乱れ

映像の乱れや雑音の防止のため、テレビやラジオとは離なす。



■飲用にお使いのとき

器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いない。

■フィルタの確認

グリスフィルタと横フィルタは、必ず取り付けて使用する。

凍結にご注意

冬期は暖かい地方でも急な寒波のため、器具内の水が凍り、器具を破損することがあります。
（☞P11、12参照）

異常時の処置は

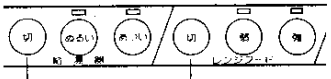
異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お求めの販売店かガス供給業者に連絡してください。

1 給湯栓を閉め、

給湯栓

2 運転スイッチを切り、

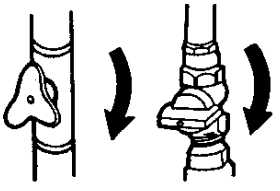
（給湯器およびレンジフードの運転スイッチを「切」にする。）



レンジフード停止スイッチ

給湯器停止スイッチ

3 給水元栓とガス元栓を閉める。

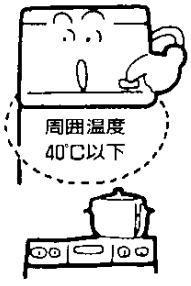


給水元栓　　ガス元栓

レンジフード使用上の注意

■周囲温度に注意

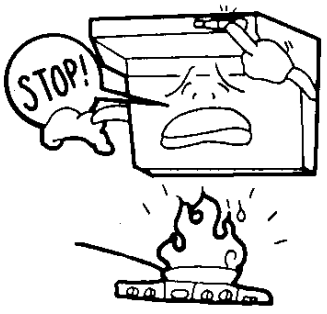
周囲温度が40℃を越えると故障の原因や、モータの寿命を早めるため高温になる使いかたはしない。



ガスレンジなどの
空だきに注意

■油に火がついたときは

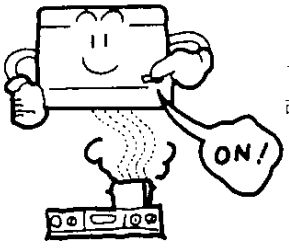
安全のため、運転を停止する。



レンジフードが動作していると
火の勢いが強くなる。

■ガスレンジ使用時は

必ずレンジフードの運転をする。



フード内が異常高温になり、
故障の原因となる。

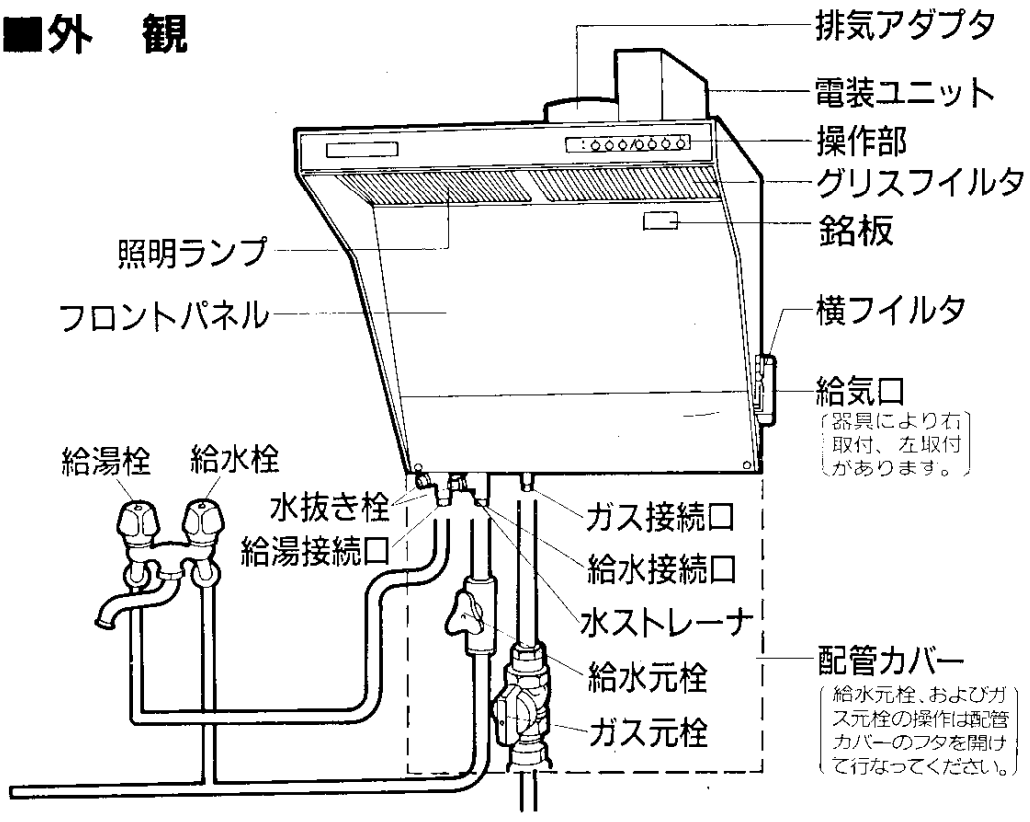
給湯使用上の注意

■給湯器使用時は

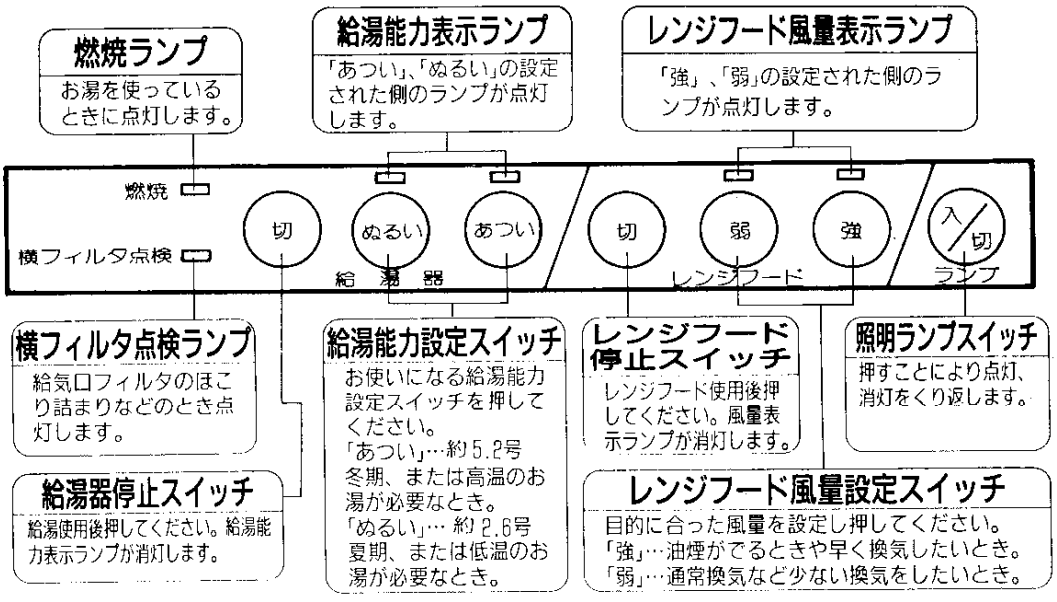
必ずお部屋の換気小窓を開けてください。

各部のなまえとはたらき

■外　観



■操 作 部



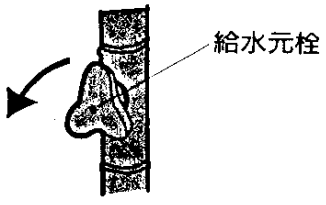
準備

本体の設置と工事

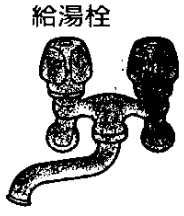
本体の設置や移動工事は、もよりのガス供給業者に依頼してください。この給湯器は台所専用ですので、台所以外には絶対に設置しないでください。

ご使用前の準備と確認

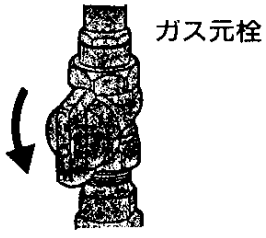
1 給水元栓を全開にする



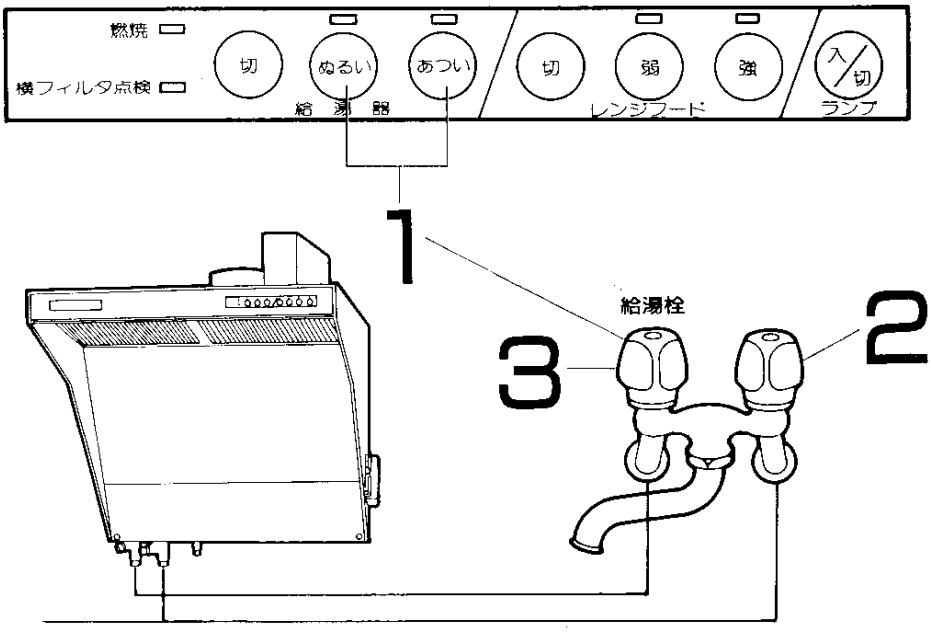
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し閉める



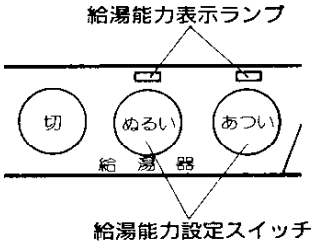
3 ガス元栓を全開にする

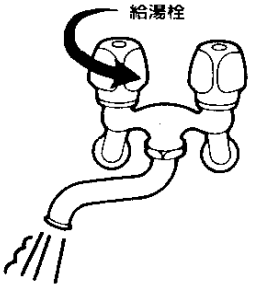


使用方法　給湯のしかた



1 点火給湯





①給湯能力設定スイッチを押す

（給湯能力表示ランプが点灯）

冬期、または高温のお湯が必要な場合
「あつい」（約5.2号）のスイッチを押してください。

夏期、または低温のお湯が必要な場合
「ぬるい」（約2.6号）のスイッチを押してください。

②給湯栓を開ける

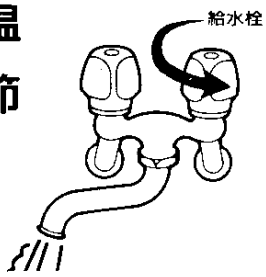
（ファンが回り燃焼ランプが点灯し、お湯が出る）

燃焼ランプが点滅している場合・お湯にならない場合
一度給湯栓を閉め、しばらく待った後、開栓してください。

必ず混合水栓で湯温を調節してご使用ください。
給湯栓だけでは、湯温の微調節はできません。

給湯運転するとレンジフードファンが連動して「強」運転に切替ります。
レンジフードを「弱」にして使用中でも「強」運転に切替ります。

2 湯温調節



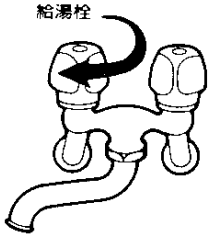
給水栓を開く

適切な湯温になるまで、徐々に開いて調節してください。

給湯栓を絞りすぎた場合（約1.7ℓ/分以下）

バーナの火は消えるようになっています。

3 消火

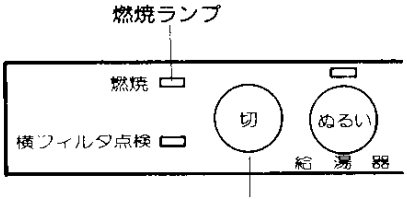


①給湯栓を閉める

（燃焼が停止し、燃焼ランプが消える）

②給湯器停止スイッチを押す

（給湯能力表示ランプ消灯）



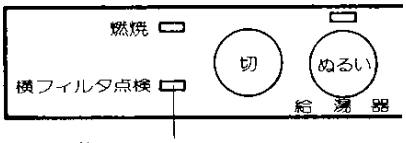
約10秒後、自動的にレンジフードファンの運転が止まり、風量表示ランプが消えます。

（再使用時の点火をより早くするため）

給湯運転前にレンジフードを使用していた場合

当初のレンジフード運転になります。

■横フィルタ点検ランプ



運転中に横フィルタ点検ランプが点灯する場合

16ページの「お手入れの方法」を参照し、掃除してください。

（横フィルタにほこりがたまったり、障害物でふさがれたりしているためです。）

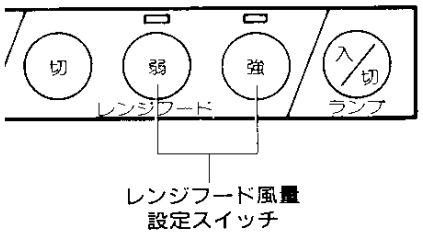
掃除しても点灯する場合は、ガス供給業者に連絡してください。
横フィルタ点検ランプはほこりの掃除を促すためのランプです。
安全装置ではありませんので、点灯しても機器は運転を停止しません。しかし、この状態で長く使用しますと、異常過熱の原因となって運転が自動的に停止することがあります。

■お湯が白くなるのは

水の中の空気が分離して、気ほうとなるためで何ら心配はありません。

使用方法　レンジフード運転のしかた

1 運転



レンジフード風量設定スイッチを押す

（レンジフード風量表示ランプ点灯）

油煙などが出るときや、早く換気したい場合
「強」のスイッチを押してください。

通常換気など少ない換気をしたい場合
「弱」のスイッチを押してください。

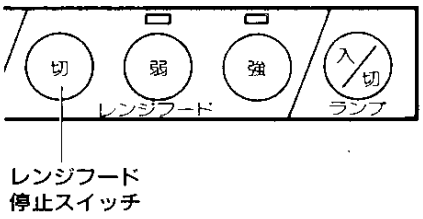
給湯器運転中および運転後10秒間はファンが「強」回転しておりレンジフードのみでは使用できません。

2 風量切替

風量設定スイッチの「強」「弱」のどちらかを押す

（該当スイッチの表示ランプ点灯）

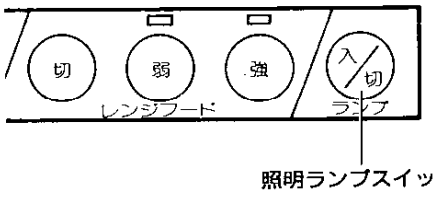
3 停止



レンジフード停止スイッチ「切」を押す

（風量表示ランプ消灯）

■照明ランプ



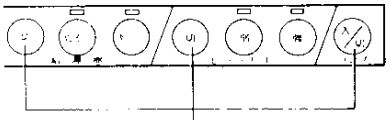
照明ランプスイッチを押す

手元が暗いとき使用してください。
照明ランプスイッチを押すごとに点灯、消灯を繰り返します。

使用上のご注意

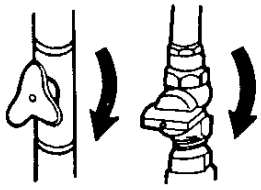
長期間使用しない場合

1 全てのスイッチを切にする。



スイッチを切る

2 ガス元栓、給水元栓を閉める。



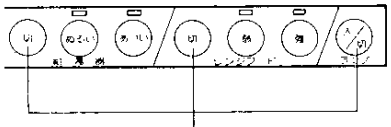
給水元栓　ガス元栓

3 水抜きをする。
(☞P11参照)

4 電源プラグまたはブレーカを切る

長時間使用しない場合

1 全てのスイッチを切にする。



スイッチを切る

2 ガス元栓を閉める。

ガス元栓

停電があった場合

●停電時

- 停電すると自動的にガスが止まり、給湯器・レンジフードとも停止します。
- 長期間停電したときは、給湯栓を閉めて全てのスイッチを「切」にしてください。
- 再通電した時は「使用方法」7～9ページに従って使用してください。

冬期にご使用の場合

●高温のお湯がとれない時

冬期は水温が低いため、給湯栓を絞ってお使いください。

適温・適量のお湯で経済的に

- この給湯器は約5.2号と約2.6号の能力切替（ガス量の調節）ができます。
  (5.2号……水温＋25℃のお湯を毎分5.2Q得る能力)
- 季節や用途に合わせて能力調節していただきますと、お湯の(ガスと水)むだがなくなり経済的です。

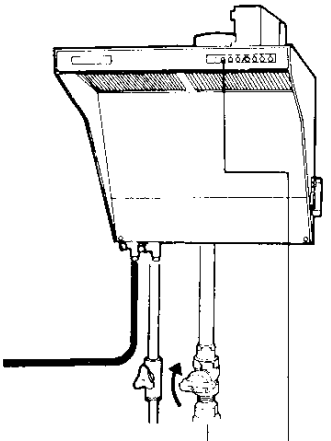
凍結防止について

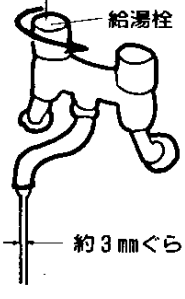
暖かい地域のお客様も必ずお読みください。

- 凍結すると器具や給湯配管が破損して、水漏れや、器具が異常をおこす危険性があります。
- 凍結予防ヒータ(次ページ参照)が内蔵されていますが、冷え込みが厳しいときは「方法１」または「方法２」で凍結防止を行なってください。

方法1.給湯栓から水を流す

〈冷え込みが厳しいとき〉





3 給湯栓を開ける

1 ガス元栓を閉める

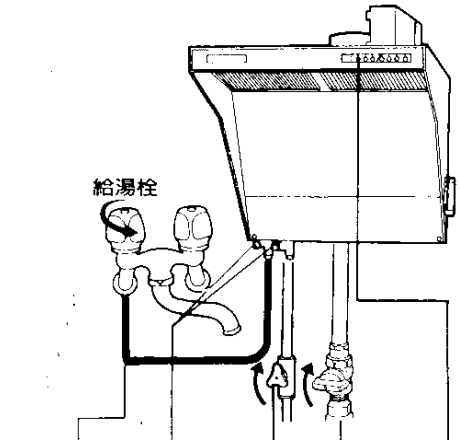
2 給湯器停止スイッチを押す

ご注意

- １分間に200cc程度(約３㎜)の水を流し、念のため30分後に流量の確認をしてください
- 電源プラグを抜かないでください。(ヒータによる自動保温も行なっています。)

方法2.水抜きをする

〈方法１よりも効果があります〉



4 給湯栓を開ける

1 ガス元栓を閉める

3 給水元栓を閉める

2 給湯器停止スイッチを押す

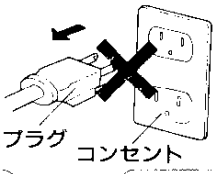
5 水抜き栓を開ける（２箇所）

④⑤から水が抜けたのを確認してください。

凍結予防ヒータによる自動保温

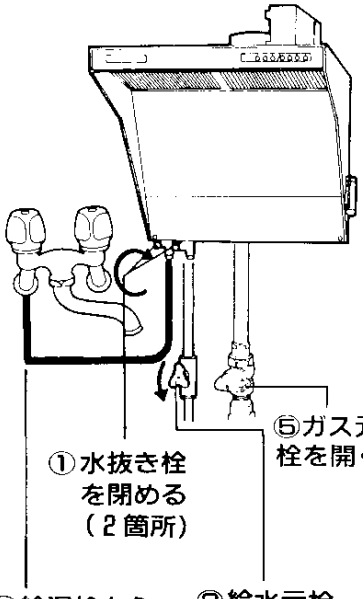
〈気温が 0℃～－15℃無風の場合〉

●外気温が 0℃近くになると電源スイッチの「入・切」に関係なくヒータのスイッチが入り保温します。



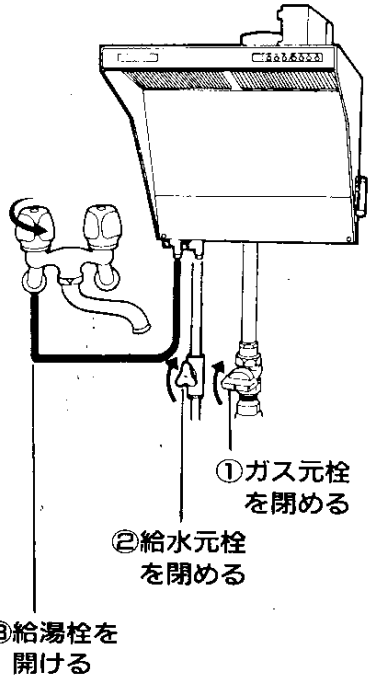
●電源プラグは、絶対抜かないでください。
〈抜くとヒータが作動しません〉

水抜き後の使用方法



● 7 ページの「使用方法」から使いはじめる。

凍結して水が出ない場合



④凍結がとけるまで待つ。
⑤凍結がとけたあと水漏れがないか確認し使用を開始する。

●「方法 2 」または「凍結予防ヒータによる自動保温」では、配管・バルブ類の凍結防止はできません。
●凍結したまま使用しないでください。
●凍結による修理は有料です。

故障かな?

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、直ちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

■故障・異常の見分け方と処置方法について（○－主原因、△－原因）

現象／原因	給湯能力設定ランプが点灯しない	燃焼ランプが点灯しない	使用中に消火する	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	湯温が極端に変動する	レンジフードファンが回らない	照明ランプが点灯しない	横フィルタ点検ランプが点灯する	処置方法	お客さま	ガス供給業者
電源プラグがはずれている(電源スイッチが「切」になっている)	○	○								電源プラグをコンセントに差し込む（電源スイッチを「入」にする）	○	
ガス元栓の開き不十分		△	△	○		△				ガス元栓を全開にする	○	
配管内に空気が残っている		○	△							点火操作を繰り返す	○	
ガス圧が適切でない 低い		△	△			△				他の器具も同様の場合は点検を依頼する（他に原因がないとき）		*
ガス圧が適切でない 高い		○							△			
給水元栓の開き不十分		△	△		○	△	△			給水元栓を全開にする	○	
水圧が適切でない 低い		△			○		△			点検または点検を依頼する（他に原因がないとき）		*
水圧が適切でない 高い				△								
水ストレーナの詰まり		△	△		○	△	△			水ストレーナを掃除する	○	
断水している		○								再通水まで待つ	○	
凍結している		○								凍結がとけるまで使用を中止する。電源プラグがはずれている場合はコンセントに差し込む	○	
バーナ炎口の詰まり 空気吸込口の詰まり		△	△	△			△			点検を依頼する		*
熱交換器目詰まり		△	△	△			△		△	点検を依頼する		*
温度調節が適切でない				○	○	○				「使用方法」の「湯温調節」を参照する	○	
ノズル詰まり		△		○						点検を依頼する		*
安全装置が作動	○	○	○							点検を依頼する（度々作動する場合）		*
流水スイッチの故障		○	○							点検・修理・部品交換を依頼する（他に原因がないとき）		*
停電	○	○	○							再通電するまで待つ	○	
漏電安全装置の故障	○	○	○							点検を依頼する		*
電気部品の故障	○	○	○	○	○	○	○	○		点検を依頼する（他に原因がないとき）		*
風圧スイッチの故障		○	○							点検を依頼する		*
照明ランプの断線								○		照明ランプを交換する（「お手入れ」を参考のこと）	○	
横フィルタの目づまり									○	横フィルタの掃除をする	○	

●処置方法や原因のわからないときは、最寄りのガス供給業者にご連絡ください。

異常時には、安全装置が働きます。

■バーナの炎が消えた場合
安全装置が働き、自動的にガスが止まります。

■過電流が流れた場合
自動的に運転を停止します。

■空だきした場合
空だき安全装置が働き、自動的にガスが止まります。

■器具内の水圧が異常に上昇した場合
自動的に器具内の圧力を下げ、器具の損傷を防止します。

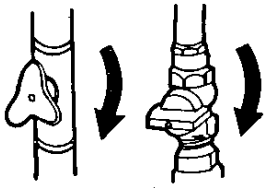
■器具の温度が異常に上昇した場合
自動的にガスが止まります。

■電気回路に漏電が生じた場合
自動的に電気を停止します。（安全装置は自動復帰しません）

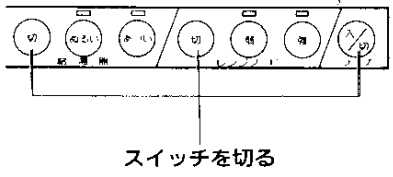
安全装置が作動したときの処置方法

■上記の安全装置が働いた場合
ガス元栓・給水元栓を閉め、全てのスイッチを「切」にし、13ページの「故障かな?」に従って点検し、処置方法や原因がわからないときは、最寄りのガス供給業者にご連絡ください。

1 ガス元栓、給水元栓を閉める。



2 全てのスイッチを「切」にする。



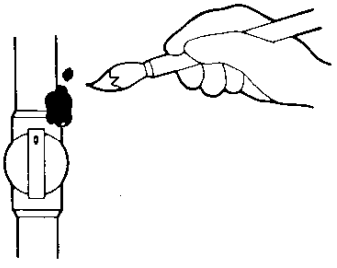
3 お求めのガス供給業者へ……

日常の点検・手入れ

「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス元栓を閉め、電源プラグを抜いて、器具が冷えてから行なってください。

点検の方法

■本体・配管からの水漏れ・ガス漏れは？
ガス漏れは、配管接続部に石けん水などをつけて調べる。



■器具の異常音は？

■外観に異常は見られませんか？

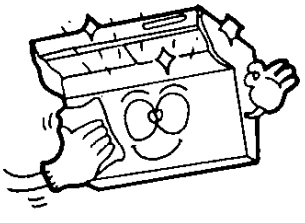
■器具の周囲は？
燃えやすいものを置いていませんか。

お手入れの方法

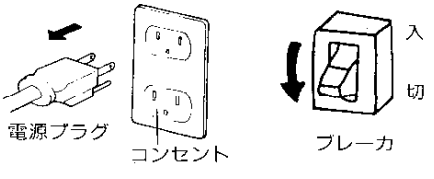
レンジフード型給湯器は汚れやすく、長時間放っておきますと汚れが落ちにくくなりますので早めに掃除してください。

ご注意

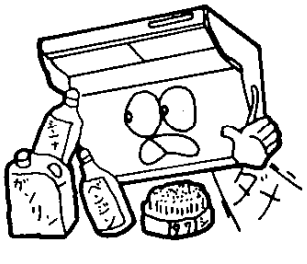
●お手入れの際にはケガをしないように、厚手の手袋などをご使用ください。



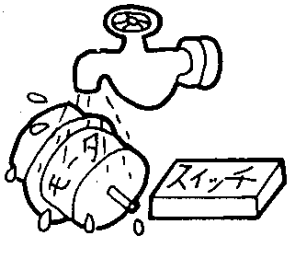
●お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。プラグが抜き差し出来ない場合は、ブレーカを「切」にしてください。



●次のものは使用しないでください。



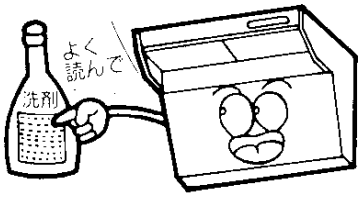
●モータ、スイッチなどの電気部品には絶対に水をかけないでください。



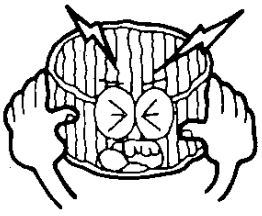
お手入れの方法（つづき）

ご注意

- 器具の表面が汚れたときは、布または、スポンジに台所用洗剤（中性洗剤）をつけて、ふき取ってください。シンナー・ベンジンなどでは、ふかないでください。
（洗剤をご利用になる前には必ず注意書をよくお確かめください。）



- お掃除の際には羽根を変形させないよう十分ご注意ください。

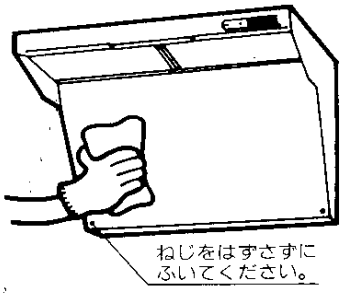


フロントパネルのお掃除（1週間に1回程度）

フロントパネルは台所用洗剤（中性）をぬるま湯でうすめた液で、布またはスポンジにふくませてふいてください。

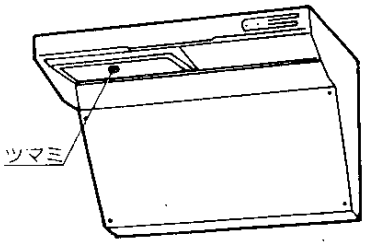
ご注意

- 変形する恐れがありますので、強く押し付けてふかないでください。



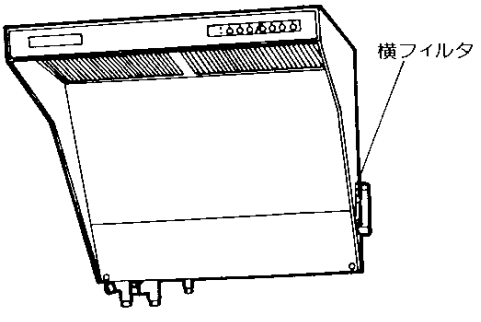
グリスフィルタのお掃除（1ヵ月に1回程度）

1. グリスフィルタを止めているツマミをゆるめてはずし、手前に引くとグリスフィルタははずれます。（2枚）
2. ぬるま湯をかけた後、台所用洗剤をふりかけ、しばらく放置して、かめの子たわし（樹脂製）で軽くこすって汚れを落としてください。
（グリスフィルタは、変形しやすいので、取扱いに注意してください）



横フィルタの掃除（1ヶ月に1回程度）

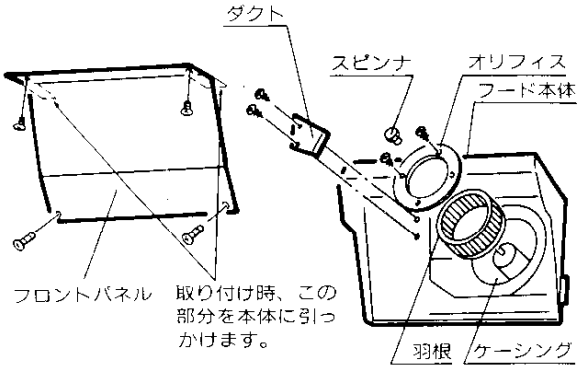
1. 器具側面にある横フィルタを手前に引いて外します。
2. ぬるま湯をかけた後、台所用洗剤をふりかけ、しばらく放置して、かめの子たわし（樹脂製）で軽くこすり、汚れを落としてください。
3. 横フィルタをもとの位置にきっちりと差し込んでください。



お手入れの方法（つづき）

羽根、ケーシング、オリフィスのお掃除のしかた（1年に1回程度）

1．グリスフィルタを取りはずしてください。（2枚）
2．右図のフロントパネルのねじ4コとダクトのねじ2コをはずしてください。
3．オリフィスのねじ4コをはずしてください。（右図）
4．スピンナを時計方向に回してはずしてください。
5．羽根は引張るとはずれます。
6．羽根、オリフィスは、台所用洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した後、スポンジまたは布で汚れを落としてください。
7．ケーシングは、台所用洗剤を溶かした液をふくませた布またはスポンジでふいてください。
8．組立ては、5→4→3→2→1の手順で行なってください。

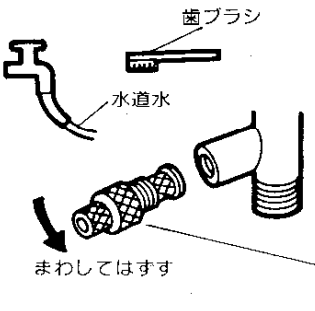


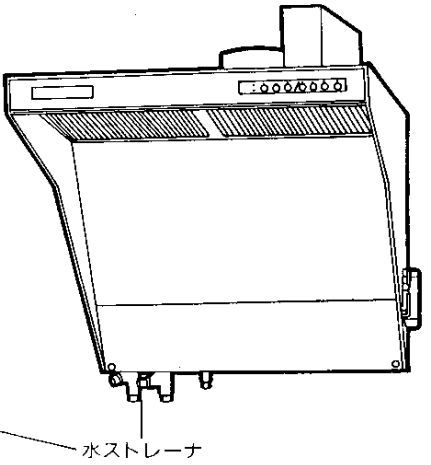
ご注意

- お掃除後は必ずきれいな水ですすぎ洗いした後、乾かしてください。
- お手入れのとき、羽根を変形させると騒音や振動の原因となりますので、取扱いに十分ご注意ください。
- 組立ての際、ねじやスピンナはしっかりしめつけてください。しめつけが不十分ですと騒音や振動の原因となります。
- グリスフィルタは変形しやすいです。取扱いには十分気をつけてください。
- 年1～2回、掃除を行なってください。

水ストレーナのお手入れ

●給水元栓を閉め、水ストレーナを取り外し、水道水で勢いよく洗い落とすか使い古しの歯ブラシ等で落としてください。

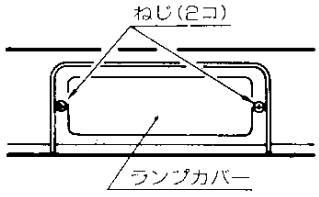




お手入れの方法（つづき）

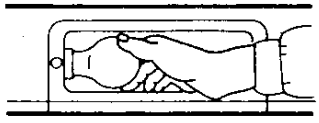
電球の取換え

●電球は必ずミニ電球110V25Wをご使用ください。
（最寄りの電気店で購入してください。）
●ねじをゆるめてランプカバーを取りはずしてください。
●電球を取換えてください。



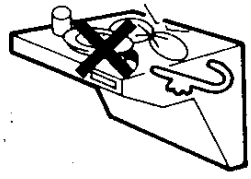
ご注意

●電球は必ず110V25W以下のものをご使用ください。
（それ以上のものでは高熱のために故障の原因になります。）



ご注意

●レンジフード型給湯器の上に物を乗せないでください。



定期点検のおすすめ

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、定期点検を年に1～2回、最寄りのガス供給業者にご相談ください。

仕　様

品名			ガス瞬間湯沸器(レンジフード型給湯器)
品番			33-808
種類	給湯方式		先止め式
	設置・給排気方式		強制排気式
点火方式			放電点火式
水圧	使用水圧		0.5kg／cm²以上
	作動水圧		0.3kg／cm²
外形寸法	本体		高さ520×幅600×奥行600mm
重量	本体		31kg
接続	ガス		15A(PT½)
	給水		15A(PT½)
	給湯		15A(PT½)
電気関係	電源		AC100V・60Hz
	消費電力	レンジフード使用時「強」	100W
		レンジフード使用時「弱」	65W
		給湯使用時	110W
		凍結予防ヒータ	51W
		ランプ	25W×2コ
		コンセント接続時	約5W
	電源コードの長さ		1.5m
給湯能力切替			約5.2号／約2.6号
安全対策			立消え安全装置・過熱防止装置・過圧防止安全装置・誘導雷保護装置・漏電安全装置・凍結予防ヒータ・空だき安全装置・電流ヒューズ
附属品			排気ダンパ(1コ)・排気アダプタ(1コ)・電装ユニット(1コ)・取付ネジセット(1コ)・グリスフィルタ(2コ)・水抜きパイプ(2コ)取扱説明書
別売部品			側面カバー・配管カバー・排気筒

使用ガス 使用ガスグループ		型式名	1時間あたりのガス消費量(kcal/h)		出湯能力(ℓ／分)水圧：1kg／cm²時			
					「あつい」		「ぬるい」	
			「あつい」(最大)	「ぬるい」	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	6A	GW-5RH	10,100	5,600	(5.2)	3.0	2.6	—
	6C		10,100	5,600	(5.2)	3.0	2.6	—
	13A		10,100	5,600	(5.2)	3.0	2.6	—
LPガス用			0.86kg/h	0.47kg/h	(5.2)	3.0	2.6	—

出湯能力の(　)内は、水温+25℃上昇に換算した相当出湯能力です。

保管とアフターサービス

● サービスのお申し込み

●13ページの「故障かな?」の項を見てもう一度確認ください。

●確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店または、大阪ガス支社にご連絡ください。なおご連絡いただくときは次のことをお知らせください。

(1)品名……(ガス瞬間湯沸器)
(2)品　番……機器天面の右に貼付してあります。
(3)現　象……(できるだけ詳しく)
(4)道　順……(できるだけ詳しく)

(N)33-808(U)
大阪ガス株式会社 00

● 保証書について

この器具には保証書がついています

●このガス瞬間湯沸器は保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。
保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

■本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号■

南支社	〒557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪 06(652)0001
北支社	〒532	大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大阪 06(301)1251
堺支社	〒590	堺市住吉橋町2丁2番19号	☎堺 0722(38)1131
北摂支社	〒569	高槻市藤の里町39番6号	☎高槻 0726(71)0361
阪神支社	〒663	西宮市和上町4番11号	☎西宮 0798(26)3101
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内 0729(62)1131
京阪支社	〒573	枚方市西田宮町16番17号	☎枚方 0720(41)1251
神戸支社	〒650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸 078(576)5231
京都支社	〒640	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	☎京都 075(231)8151
奈良支社	〒631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1丁目1－1	☎和歌山 0734(31)2481
姫路支社	〒670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫路 0792(85)2221
東播支社	〒675	加古川市加古川町粟津29－1	☎加古川 0794(21)1801
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡 07962(3)2221
湖南支社	〒525	草津市追分町字荒堀680の1	☎草津 0775(62)5311
彦根支社	〒522	彦根市大東町12－11	☎彦根 0749(22)3131
長浜営業所	〒526	長浜市南呉服町3番4号	☎長浜 0749(62)7171
本社ガスビルサービスセンター	〒541	大阪市東区平野町5丁目1	☎大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

Y1088－0